



「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校

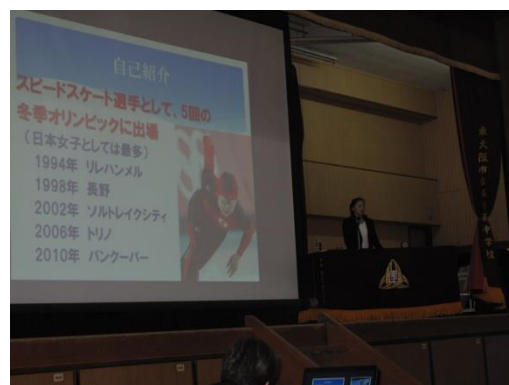
校長 日比野功

教育活動の重点キーワード

「縄南道」の形成、「心・技・体」の研鑽

「どこまでも挑戦」 ～長野五輪銅メダリスト 岡崎朋美さんの講演から～

11月4日（火）に、長野オリンピック女子スピードスケート500mの銅メダリスト岡崎朋美さんをお招きし講演をいただきました。岡崎朋美さんは長野オリンピックのメダリストというだけでなく1994年のリレハンメルから長野、ソルトレイクシティ、トリノ、バンクーバーと5大会連続でオリンピックに出場されるという偉業を達成されています。テレビ等でも岡崎朋美さんの「挑戦」は多く報道されていますので、その並大抵でない努力の様子を聞いたことのある人もあったのではないのでしょうか。岡崎朋美さんご自身が中学生の時はオリンピックに自分が出場するなどということは思いもされなかったそうです。しかしながら、監督やコーチを含めた多くの方々に出会い、多くの方々の協力を得ながら自分自身と戦い、挑戦してこられました。岡崎朋美さんから5つのメッセージをいただきました。「何をするにしても、最後に決めるのは自分」「自分の夢に責任を持つ」「やりたいことは、とことん挑戦する」「1日1日を笑顔で過ごす」「自分に限界をつくらず、あきらめないこと」です。岡崎朋美さんのこのメッセージとは逆に、成功しない共通の項目に次のようなことがあります。それは、「自分の失敗を人のせいにする」です。つまり勝負というものは自分自身との戦いですから、苦しくなった時でも自分自身と戦わなければなりません。それを自分が頑張れなかったことを人のせいにしたり、周りの環境のせいにしたりしては成功などするはずがないのは当たり前です。岡崎朋美さんは、「皆さんにはアドバイスしてくれる人がいるでしょう。学校の先生やお父さんやお母さん、周りの人、いろいろな人の意見を聞くことは大切だし、迷うこともいいこと。」「挫折しても前向きに、そして少し違う方向に行ってみてもいい。とりあえず目標を持って、どんどん挑戦してください。」「そして「自分で決めたら最後までやろう。」と話されていました。また、「無理だよ、と言わないでもらいたい。1日1日つらい時でも着実に土台をつくってください。」「限界は自分でつくるものではない。」「練習はつらいもの、本気で自分を追い込み、自分のものにしてください。」と話されていました。縄手南中学校は日本一を目指しています。日本一になるためには日本一になり得る「空気」が大切だと考えていますので、岡崎朋美さんに、その「空気」はどういったことから生まれてくると考えておられますかと問いました。すると即答で、「選手の本気度だと思います。」と答えられました。現役時代に練習されていたリンクには、練習スーツに身を包んだ選手達がつくる並々ならぬ「空気」が漂っていたそうです。学校生活では練習スーツは制服に当たるのではないのでしょうか。生徒諸君には夏休み明けに話した「勝因の徹底」を思いおこして、言い訳をせず本気で挑戦して欲しいと願っています。



岡崎朋美さん講演「どこまでも挑戦」

スタントマンによる「交通安全教室」開催

11月13日(木)に交通対策課の協力を得て、スタントマンによる交通安全教室を実施しました。普段自転車に乗っている状況を中心



に、携帯やスマホを操作しながらふらふらと運転しながら走行する状況や、友達と話しながら並走する危険な状況、交差点等で起こりやすい事故の状況をリアルに再現していただき、再度自転車の安全な乗り方について全校で確認しました。登下校時や自転車に乗って移動する時など、何気なしにふらっと話しながら道路の真ん中に出てきたり、自転車で並走したりすることは車から見ると本当に危険ですので、生徒はスタントマンの方々に再現していただいた状況を忘れず、細心の注意を払って自分の命を守って欲しいと思っています。

旭堂南青さんによる「講談会」のお知らせ

12月13日(土) 14:30、16:00

本校アドバイザースタッフの旭堂南青氏による地域向けの講談会を、12月13日(土)に縄手南中学校多目的ホールにおいて14時30分16時開演の2部制で行います。題目は「赤穂義士銘々傳 向十字郎～向島雪の子別れ～」です。旭堂南青氏は本校のアドバイザースタッフとしてプロの語りや表現を生徒に伝えるとともに、歴史の1場面を講談で演じていただいたり、瓢箪山にまつわる話を教えていただいたりしています。こうした機会ですので地域の方々もぜひ足を運んで頂ければと思っています。

クラブ等の主な記録

第48回東大阪市中高生活体験意見発表大会表彰 田熊里登峰(2年)「時間の大切さ」

女子バスケットボール 冬季中河内地区大会 第3位

陸上 第48回東大阪総合体育大会 男子トラック総合2位、3年男子100m 山本祐士 2位12"03

2年男子100m 大瀬信吾 3位12"64 1年男子100m 二井悠太 1位12"76、2年女子100m 荒谷涼葉 1位13"47、男子4×200mR(大瀬 北村 二井 西原) 2位1'44"29

男子200m 北村樹弥(2年) 2位25"63、3000m 北西海人(2年) 2位10'07"22

1年女子100m 和泉田若菜 1位13"97、800m 奥村のえ 1位2'42"50

剣道 中河内新人大会 女子団体優勝(海野花果2年 中山百恵1年 池野杏美1年)

女子個人準優勝 中山百恵(1年)

パズルハイキングで中学生スタッフが活躍

11月3日(月)縄手南校区校外指導協議会主催による第28回パズルハイキングが開催され、今年度も71人の中学生がスタッフとして活躍しました。写真上は中学校PTAチームのゲームを終えた小学生の写真撮影、写真下は交通整理をしている中学生スタッフの様子です。縄手南校区で開催されるこうした行事を通して、校区の大人、子どもがコミュニティを形成し、幼小中の子も達が規律正しくあり、心優しくあり、周りの方々への感謝の気持ちを忘れない大人へと成長して欲しいと願っています。



近藤克次太鼓組による芸術鑑賞を行います。

12月12日(金)、今年度の芸術鑑賞として、和太鼓演奏の近藤克次さんをお招きします。今回はわざわざ長野県から前日に来校いただき、準備も含め近藤克次太鼓組として3人組のユニットで演奏を披露していただきます。和太鼓の演奏だけでなく、和太鼓に関係する日本文化にまつわるお話などもしていただけると聞いています。

マラソンコースが一部開校当初のコースに!

12月7日(日)に本校第28回校区マラソン大会が開催されます。今年度は開校当初のコースの一部戻し、折り返し地点をらくらく登山道センターハウス前となり、昨年より1.2km長くなります。地域の皆様はぜひ沿道にて中学生に暖かい声援を送って下さい。詳細は1月号に掲載します。